標語コンクール

標語コンクール表彰式における
最優秀賞受賞者

第73回 〝社会を明るくする運動〟（令和5年度）

最優秀賞

小学校
森田小学校5年
市村　風空乃 さん

強い心
やさしい心の
二刀流

中学校
清水中学校2年
廣部　想 さん

ささえるね
声をかけるね
見守るね

非行少年の補導状況と児童虐待の概要

少年非行等の概要

令和5年中に福井県警察が検挙・補導した非行少年は209人で、前年より108人増加した。

この非行少年のうち、犯罪少年（罪を犯した14歳以上20歳未満の少年）は168人と前年より86人増加し、触法少年(刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者)は40人と前年より21人増加した。ぐ犯少年（将来、罪を犯すおそれのある少年）は1人であった。

(人)

区分		年別	令和5年	令和4年	増減
非行少年	犯罪少年	刑法犯	159	73	＋ 86
		特別法犯	9	9	± 0
		小計	168	82	＋ 86
	触法少年	刑法犯	38	19	＋ 19
		特別法犯	2	0	＋ 2
		小計	40	19	＋ 21
	ぐ犯少年		1	0	＋ 1
	合計		209	101	＋108
不良行為少年（内,女子）			3,186（791）	2,087（490）	＋1,099（＋301）

児童虐待の概要

令和5年中に福井県警察が児童虐待として取り扱った件数は528件で、前年より7件増加し、児童相談所へ通告した児童数は449人で、前年より90人減少した。

また、児童相談所から警察への援助要請は1件であった。

区分　年別	令和5年	令和4年	令和3年
取扱件数	528	521	547
通告児童数(人)	449	539	608
援助要請件数	1	0	0

“社会を明るくする運動”の 主要行事

各行事は、諸般の事情により中止もしくは延期する場合があります。

とき	時間	ところ	内容
7月1日(月)	10時～12時	ハピテラス（屋根付き広場）	第74回 “社会を明るくする運動” **街頭キャンペーン** **仁愛幼稚園児** による「一日福井保護観察所長」の委嘱 **福井市消防音楽隊** による特別記念演奏会を予定
7月16日(火)～22日(月)		アオッサ1階「アトリウム」	手作り「ホゴちゃん・サラちゃん」展示による **「学んで！ガチャ！知ろう！更生保護啓発パネル展」** ガチャガチャで社明グッズがもらえるよ！
7月27日(土)	15時00分～17時00分	フェニックス・プラザ「小ホール」	**第74回 “社会を明るくする運動” 福井市推進大会** バレーボール元全日本主将・元全日本監督の福井工業大学教授 **中垣内 祐一氏** による特別記講演会
10月5日(土)	10時～12時	フェニックス・プラザ「地下大会議室」	第74回 “社会を明るくする運動” **標語コンクール表彰式**
10月21日(月)～25日(金)		福井市役所1階「市民ホール」	第74回 “社会を明るくする運動” **標語優秀作品展示**
10月下旬～11月上旬	10時～12時	福井工業大学カールマイヤーグラウンド	第74回 “社会を明るくする運動” **少年スポーツ教室** 少年学童野球チームを**福井工業大学硬式野球部選手が指導**

★詳しくは福井市大手3丁目12-20　「更生保護サポートセンター福井」内
福井地区保護司会事務局 TEL 0776-30-1011 に照会願います。

福井市福祉健康部 Instagram「福井市福祉」において、イベント情報や表彰標語など随時掲載されています。ぜひ、ご覧になってください。

令和6年7月1日(月)～31日(水)

第74回 “社会を明るくする運動”

福井市推進委員会

第73回福井市推進大会における福井保護観察所長の挨拶

内閣総理大臣
メッセージの伝達▶

ごあいさつ

“社会を明るくする運動”　福井市推進委員会委員長
福井市長　西行　茂

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人たちの更生についての理解を深め、私たちの力で安全・安心な明るい地域社会を築くことを目的とした全国的な運動として昭和26年に始まり、今年で74回を迎えます。長年にわたり、更生保護活動にご尽力いただいております関係者の方々や、市民の皆様に深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの5類感染症移行を機に地域社会に活気が戻ってきていますが、残念ながら本県における令和5年の刑法犯認知件数は、21年ぶりに増加に転じました。子どもや女性、高齢者なども巻き込まれる事案も含め全ての罪種で増加している状況にあります。昨今の社会情勢の変化や依然として再犯率が4割を超える現状を受け、犯罪や非行のない地域社会をどのように実現していくかが急務の課題となっています。

新たな犯罪を生まないことはもちろん、罪を犯した人の立ち直りを助け、再犯を防ぐことができる地域社会を築くためには、家庭は勿論のこと、地域が一体となって考え、全ての人がそれぞれの立場において力を合わせていくことが大切です。

誰もがひとりぼっちになることなく、自分の居場所を持ち安心して暮らしていける明るい社会づくりを実現していくため、7月を強調月間とし様々な催しを行っていきます。一人でも多くの皆様の参加をいただき、本運動の成果が実を結びますよう心から祈念し挨拶といたします。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

“社会を明るくする運動”にあたたかいご支援とご協力をお願い致します

福井地区保護司会
会長　折目　幸太郎

“社会を明るくする運動”は法務省が主唱し、毎年7月を強調月間・再犯防止啓発月間として全国的に取り組まれる運動ですが、今年で74回目を迎えます。

今回の行動目標は、昨年と同様、「犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと」、「犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること」の2点ですが、当地区保護司会では、この目標達成に寄与するため、更生保護女性連盟・BBS会・協力雇用主会の皆様のご協力をいただきながら、様々な活動を展開してまいります。

しかしながら、特に過ちから立ち直ろうとする人たちを支えていくためには、当地区保護司会の活動だけではもとより不十分であり、やはり地域の皆様方のご支援とご協力が大きな力となることは言うまでもありません。

今年度は、これまで以上に市民参加型の運動を積極的に展開し、犯罪や非行のない安全で安心な福井の実現に鋭意努めてまいる所存です。

市民の皆様方には、どうかこの運動の主旨をご理解いただき、ご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

犯罪や非行からの 再出発を支える 地域の5つの仕組み

1 相談できる人がいる

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をしたりしています。犯罪を予防するための地域活動などにも取り組んでいます。

2 帰る場所がある

更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた生活指導を行う民間の施設です。

3 働く場所がある

協力雇用主

犯罪・非行歴のため仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。

4 先輩・友人がいる

BBS会

様々な問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年の成長を助ける青年ボランティア団体です。

5 優しく見守る人がいる

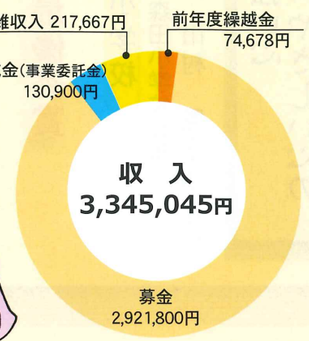
更生保護女性会

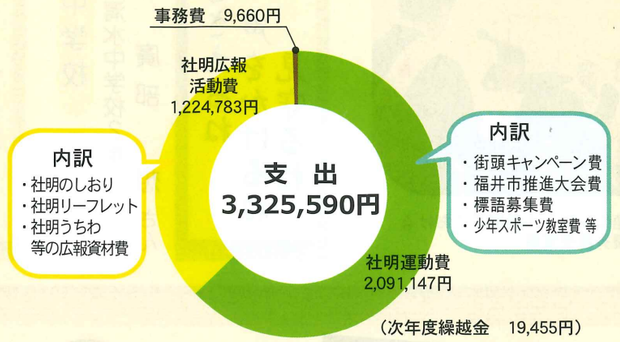
女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための活動、子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

社会を明るくする運動 募金

令和5年度 募金会計のご報告

福井市民の皆様からの善意、ご支援、ご協力まことにありがとうございました。





（次年度繰越金　19,455円）

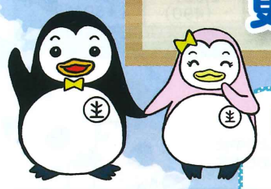
少年スポーツ教室の指導

街頭キャンペーン

民踊広報啓発活動

刑期を終えて出所した人などの社会復帰を支援する相談窓口

更生保護サポートセンター福井



- 刑期を終えて出所した人などから就労、住居、福祉サービス等についての相談
- 更生保護や再犯防止活動に関する相談

犯罪をした人等に対しても、差別することなくアパートを提供したい。

例えば

犯罪をした人達を雇用

ボランティアで犯罪をした人達への支援をしたい。

刑務所を出所したが、仕事先はないだろうか。

などの相談に応じます。

- 開所日　月曜日～金曜日（祝祭日および年末年始を除く。）
- 開所時間　午前10時～午後4時
- 場　所　福井市大手3丁目12－20
- 電話番号　0776－30－1011

運営団体　地域拠点ネットワーク福井